

島根原子力発電所 2号炉 高経年化技術評価質問事項に対する回答一覧表

【熱時効】

通し 番号	事象	No	評価書分類	機種分類	機器分類	審査ガイド 項目	No	ページ	質問事項	回答内容	図書／ページ番号
1	2相ステンレス 鋼の熱時効	1	断続運転 別冊	熱時効	補足説明資料	3.(1)	⑫	別紙1	設定理由の根拠に用いられている NUREG/CR-4513 Revision 2, 2.2.2.2.2においてASTM A800/A800M法 はフェライト量が20%を超えるCASS材に対 しては、過小評価される事が記載されてい る。代表評価機器のフェライト量は20% を超えているが、ASTM A800/A800M法 を用いることの妥当性を説明すること。	別途回答	—
2	2相ステンレス 鋼の熱時効	2	断続運転 別冊	熱時効	補足説明資料	3.(1)	⑫	別紙1	NUREGではHullの式によるフェライト量 の算出方法も紹介されている。Hullの式 を用いてフェライト量を算出し評価した場 合、ASTMA800/A800Mによる評価とど ちらが保守的になるか確認している事をし めすこと。	別途回答	—